



2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月13日

上場会社名	株式会社歌舞伎座	上場取引所	東
コード番号	9661	URL	https://www.kabuki-za.co.jp
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 武中雅人	
問合せ先責任者	(役職名) 経理部長	(氏名) 高橋克彦	(TEL) 03-3541-5572
定時株主総会開催予定日	2021年5月27日	配当支払開始予定日	2021年5月28日
有価証券報告書提出予定日	2021年5月27日		
決算補足説明資料作成の有無	: 無		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期の連結業績 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	2,106	△43.7	△378	-	△322	-	△347	-
2020年2月期	3,742	△3.2	297	△26.9	322	△26.5	212	△24.5
(注) 包括利益	2021年2月期		1,103百万円 (294.4%)		2020年2月期		279百万円 (-%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率			
	円 銭	円 銭	%	%	%			
2021年2月期	△28.71	-	△2.9	△1.2	△18.0			
2020年2月期	17.56	-	1.9	1.2	8.0			
(参考) 持分法投資損益	2021年2月期		-百万円		2020年2月期		-百万円	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産				
	百万円	百万円	%	円 銭				
2021年2月期	27,366	12,553	45.9	1,037.22				
2020年2月期	26,195	11,510	43.9	951.03				
(参考) 自己資本	2021年2月期		12,553百万円		2020年2月期		11,510百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	△360	△62	△60	1,269
2020年2月期	586	△96	△60	1,753

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	60	28.5	0.5
2021年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	60	-	0.5
2022年2月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00		-	

3. 2022年2月期の連結業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,341	48.8	△35	-	△33	-	△70	-	△5.78
通期	2,856	35.6	△22	-	△18	-	△79	-	△6.50

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 -社、除外 -社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期	12,170,000株	2020年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期	67,187株	2020年2月期	67,102株
③ 期中平均株式数	2021年2月期	12,102,860株	2020年2月期	12,102,989株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年2月期の個別業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	1,794	△11.3	86	△72.1	124	△64.2	54	△76.5
2020年2月期	2,023	0.4	310	△14.2	347	△14.0	232	△11.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年2月期	4.52		-					
2020年2月期	19.19		-					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	26,315	11,681	44.4	965.17
2020年2月期	24,616	10,259	41.7	847.67

(参考) 自己資本 2021年2月期 11,681百万円 2020年2月期 10,259百万円

2. 2022年2月期の個別業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	961	16.8	111	-	70	-	5.76
通期	1,930	7.5	218	75.2	148	170.7	12.23

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により極めて厳しい状況となり、劇場歌舞伎座における歌舞伎公演も3月から7月までは休演となり、8月より再開したものの、座席数の制限、客席・ロビーでの食事禁止など、引き続き感染症対策を実施しております。このため、連結子会社の食堂・飲食事業及び売店事業の売上高及びセグメント利益は前期を大幅に下回る結果となりました。なお、当連結会計年度におきまして、計画していた舞台檜板の張替及び劇場1階売店出入口新設等の設備投資を行っております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、当連結会計年度における売上高は2,106,205千円(前期比43.7%減)、営業損失は378,294千円(前期は営業利益297,646千円)、経常損失は322,324千円(前期は経常利益322,435千円)となり、劇場設備の更新に伴う有形固定資産除却損を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純損失は347,417千円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益212,540千円)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、賃料減額の影響により売上高は1,750,961千円(前期比8.3%減)となりました。安全・衛生に影響のない保全作業を先送りし、公演中止に伴う経費も減少しましたが、固定資産税等の負担増により、セグメント利益は487,313千円(前期比32.3%減)となりました。

食堂・飲食、売店事業については、休演による影響と再開した8月公演以降に実施した感染予防対策により、厳しい状況で推移いたしました。

食堂・飲食事業については、売上高は87,957千円(前期比87.9%減)となり、セグメント損失は192,438千円(前期はセグメント利益29,636千円)となりました。

売店事業については、売上高は267,286千円(前期比75.8%減)となり、セグメント損失は172,034千円(前期はセグメント利益58,884千円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,170,435千円増加し27,366,184千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ433,463千円減少し1,420,799千円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少483,345千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,603,899千円増加し25,945,384千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加2,093,957千円のほか、有形固定資産の取得による増加49,324千円(建設仮勘定からの振替を含まない)及び減価償却等(無形固定資産を含む)による減少523,206千円であります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ127,427千円増加し14,812,923千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ185,741千円減少し673,642千円となりました。主な要因は、買掛金の減少110,480千円、未払法人税等の減少31,636千円、未払消費税等の減少24,032千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ313,168千円増加し14,139,280千円となりました。主な要因は、長期前受金の減少292,809千円、投資有価証券の時価評価したこと等による繰延税金負債の増加622,017千円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,043,008千円増加し12,553,260千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の増加1,451,384千円、利益剰余金の減少407,932千円であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.9%上昇し45.9%となりました

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動により360,721千円減少し、投資活動により62,452千円減少し、財務活動により60,171千円減少しました。その結果、現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、483,345千円減少となり、当連結会計年度末には1,269,995千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果から減少した資金は、360,721千円となり、前連結会計年度との比較では947,455千円の減少となりました。主な要因は、税金等調整前当期純損失△356,860千円(前期は税金等調整前当期純利益309,287千円)による資金の減少666,147千円、仕入債務の増減額の減少99,142千円、その他(主に未払金)の減少126,858千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、62,452千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であり、前連結会計年度との比較では34,481千円の支出の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、60,171千円となりました。これは主に配当金の支払額であり、前連結会計年度との比較では721千円の支出の減少となりました。

(4) 今後の見通し

現時点において、新型コロナウイルス感染症の終息時期を予測することは困難ですが、前提条件として、第2四半期(2021年8月)までは現状のまま、以降徐々に終息に向かうという想定のもと集計した見通しであります。

次期の連結業績予想につきましては、売上高は、不動産賃貸事業1,890百万円、食堂・飲食事業185百万円、売店事業781百万円の合計2,856百万円(前期比35.6%増)、営業損失については22百万円(前期は営業損失378百万円)、経常損失については18百万円(前期は経常損失322百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失については79百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失347百万円)となる見込みです。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況の変化、それに伴う感染症対策や劇場公演形態の変更により、今後、公表すべき事実が発生した場合は速やかにお知らせいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)については今後も制度動向等を注視して適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,753,341	1,269,995
受取手形及び売掛金	25,284	14,357
たな卸資産	31,821	35,356
その他	44,037	101,192
貸倒引当金	△221	△103
流動資産合計	1,854,262	1,420,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,612,104	12,663,408
減価償却累計額	△3,631,420	△4,085,331
建物及び構築物(純額)	8,980,683	8,578,076
機械装置及び運搬具	240,111	241,449
減価償却累計額	△166,470	△189,512
機械装置及び運搬具(純額)	73,640	51,936
工具、器具及び備品	283,119	292,922
減価償却累計額	△218,563	△221,485
工具、器具及び備品(純額)	64,555	71,437
土地	6,238,098	6,238,098
建設仮勘定	53,179	-
有形固定資産合計	15,410,157	14,939,549
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	51	16
施設利用権	8,638	7,548
ソフトウェア	9,285	7,136
無形固定資産合計	2,631,274	2,628,000
投資その他の資産		
投資有価証券	5,768,738	7,862,696
長期前払費用	443,447	427,750
その他	87,868	87,388
投資その他の資産合計	6,300,053	8,377,834
固定資産合計	24,341,485	25,945,384
資産合計	26,195,748	27,366,184

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,697	43,216
未払金	183,675	164,580
未払費用	13,207	13,207
未払法人税等	40,291	8,654
未払消費税等	32,057	8,025
前受金	400,240	399,529
賞与引当金	19,962	22,159
その他	16,252	14,270
流動負債合計	859,384	673,642
固定負債		
長期末払金	115,770	98,490
長期前受金	12,321,590	12,028,780
繰延税金負債	1,228,009	1,850,026
退職給付に係る負債	74,485	76,419
長期預り保証金	86,255	85,563
固定負債合計	13,826,111	14,139,280
負債合計	14,685,496	14,812,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	4,308,679	3,900,747
自己株式	△297,615	△298,059
株主資本合計	9,632,914	9,224,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,877,337	3,328,721
その他の包括利益累計額合計	1,877,337	3,328,721
純資産合計	11,510,252	12,553,260
負債純資産合計	26,195,748	27,366,184

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	3,742,952	2,106,205
売上原価	2,883,740	1,929,087
売上総利益	859,212	177,118
販売費及び一般管理費		
人件費	350,456	355,564
賞与引当金繰入額	10,937	12,902
退職給付費用	6,291	9,339
租税公課	35,251	34,278
減価償却費	5,172	4,717
その他の経費	153,457	138,611
販売費及び一般管理費合計	561,566	555,413
営業利益又は営業損失(△)	297,646	△378,294
営業外収益		
受取利息	39	28
受取配当金	17,634	17,551
助成金収入	-	30,300
雑収入	9,146	8,862
営業外収益合計	26,821	56,744
営業外費用		
雑損失	2,033	774
営業外費用合計	2,033	774
経常利益又は経常損失(△)	322,435	△322,324
特別損失		
有形固定資産除却損	13,147	34,535
特別損失合計	13,147	34,535
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	309,287	△356,860
法人税、住民税及び事業税	53,300	11,114
法人税等調整額	43,446	△20,556
法人税等合計	96,747	△9,442
当期純利益又は当期純損失(△)	212,540	△347,417
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	212,540	△347,417

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益又は当期純損失(△)	212,540	△347,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,366	1,451,384
その他の包括利益合計	67,366	1,451,384
包括利益	279,906	1,103,966
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	279,906	1,103,966

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,256,671	4,156,654	△296,658	9,481,847	1,809,971	1,809,971	11,291,818
当期変動額								
剰余金の配当			△60,515		△60,515			△60,515
親会社株主に帰属する当期純利益			212,540		212,540			212,540
自己株式の取得				△957	△957			△957
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						67,366	67,366	67,366
当期変動額合計	-	-	152,024	△957	151,067	67,366	67,366	218,433
当期末残高	2,365,180	3,256,671	4,308,679	△297,615	9,632,914	1,877,337	1,877,337	11,510,252

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,256,671	4,308,679	△297,615	9,632,914	1,877,337	1,877,337	11,510,252
当期変動額								
剰余金の配当			△60,514		△60,514			△60,514
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△347,417		△347,417			△347,417
自己株式の取得				△443	△443			△443
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,451,384	1,451,384	1,451,384
当期変動額合計	-	-	△407,932	△443	△408,375	1,451,384	1,451,384	1,043,008
当期末残高	2,365,180	3,256,671	3,900,747	△298,059	9,224,538	3,328,721	3,328,721	12,553,260

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	309,287	△356,860
減価償却費	491,847	495,529
貸倒引当金の増減額(△は減少)	34	△118
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,596	2,197
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,647	1,933
受取利息及び受取配当金	△17,674	△17,580
有形固定資産除却損	13,147	34,535
売上債権の増減額(△は増加)	△3,588	10,926
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,826	△3,534
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,337	△110,480
助成金収入	-	△30,300
長期未払金の増減額(△は減少)	-	△17,280
長期前受金の増減額(△は減少)	△292,809	△292,809
長期預り保証金の増減額(△は減少)	42	△692
未収消費税等の増減額(△は増加)	-	△35,300
未払消費税等の増減額(△は減少)	21,565	△24,032
その他	110,800	△16,058
小計	632,193	△359,926
利息及び配当金の受取額	17,674	17,580
法人税等の支払額	△63,133	△55,003
法人税等の還付額	-	7,010
助成金の受取額	-	29,617
営業活動によるキャッシュ・フロー	586,734	△360,721
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△83,637	△55,291
無形固定資産の取得による支出	△8,650	-
有形固定資産の除却による支出	△5,480	△7,160
保険積立金の払戻による収入	833	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,934	△62,452
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△957	△443
リース債務の返済による支出	△402	-
配当金の支払額	△59,541	△59,731
その他	9	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,892	△60,171
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	428,906	△483,345
現金及び現金同等物の期首残高	1,324,434	1,753,341
現金及び現金同等物の期末残高	1,753,341	1,269,995

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「不動産賃貸事業」、「食堂・飲食事業」及び「売店事業」を営んでおり、これを当社グループの報告セグメントとしております。

「不動産賃貸事業」は、土地及び店舗等の賃貸を行っております。

「食堂・飲食事業」は、食堂・飲食店舗の運営を行っております。

「売店事業」は、土産物などの販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	不動産賃貸 事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,908,545	727,706	1,106,700	3,742,952	-	3,742,952
セグメント間の内部 売上高又は振替高	176,059	1,019	1,146	178,224	△178,224	-
計	2,084,604	728,725	1,107,846	3,921,177	△178,224	3,742,952
セグメント利益	719,999	29,636	58,884	808,519	△510,873	297,646
セグメント資産	18,288,538	50,502	79,226	18,418,267	7,777,481	26,195,748
その他の項目						
減価償却費	478,528	3,247	4,898	486,674	5,172	491,847
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	68,468	6,532	4,918	79,919	7,650	87,569

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△510,873千円は、セグメント間取引消去△20,068千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△490,804千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額7,777,481千円の主なもの、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	不動産賃貸 事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,750,961	87,957	267,286	2,106,205	-	2,106,205
セグメント間の内部 売上高又は振替高	97,755	321	1,449	99,526	△99,526	-
計	1,848,716	88,278	268,736	2,205,732	△99,526	2,106,205
セグメント利益又は損失(△)	487,313	△192,438	△172,034	122,840	△501,135	△378,294
セグメント資産	17,796,857	39,298	71,106	17,907,262	9,458,922	27,366,184
その他の項目						
減価償却費	481,073	3,963	5,774	490,811	4,679	495,491
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	91,862	4,729	3,620	100,212	2,291	102,504

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△501,135千円は、セグメント間取引消去△19,452千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△481,683千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額9,458,922千円の主なもの、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
K S ビルキャピタル特定目的会社	719,331	不動産賃貸事業
松竹株式会社	949,699	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
K S ビルキャピタル特定目的会社	719,331	不動産賃貸事業
松竹株式会社	797,921	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	951円03銭	1,037円22銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	17円56銭	△28円71銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	212,540	△347,417
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	212,540	△347,417
普通株式の期中平均株式数(株)	12,102,989	12,102,860

(重要な後発事象)

該当事項はありません。